

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義と役割を目指したホーム独自の理念がない	グループホーム独自の理念を確立する	法人の理念と合わせて各関係者と協議を行い、クルーヴ・ロジマンらしい運営理念や介護理念を確立する	3ヶ月
2	35	年2回の消防訓練だけでは全員が参加する事が難しい	防災・消防の訓練に全員が参加できるような体制づくり	年2回の消防訓練以外にも訓練できる日を設け職員全員が参加できるような体制づくりを構築する	12ヶ月
3	40	毎日の食事提供をしている責任がある中で検食としても職員と一緒に食べれていない現状がある	入居者と職員が同じ食事を検食も兼ねて食べる	昨年までは検食としても行っていた事もあり、食事介助の兼ね合いや法人の体制も今一度見直しが必要であるため、今年中に協議、実施に向けて取り組みたい	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。